

2004年新秋号

News

特定非営利活動法人

都市生活コミュニティセンター

〒663-8231 西宮市津門西口町7-3

TEL 0798-36-6679 FAX 0798-36-5114

戦争月に思うこと

理事●木倉いつ子

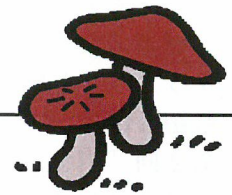
(ヘルパーステーションあ・し・す・と)

昨年の夏、新聞で85歳を過ぎた男性からの投書を読みました。兵隊として人を殺したことが死ぬまで忘れられない苦しみになっていると語られていました。私はヘルパーステーションあ・し・す・とに勤めています。ヘルパーとして働いているとき、高齢独居の利用者さんが、イラクの戦争のニュースを聞かたびに眠れなくなると訴えて「国は酷いことを私等にさせあって！絶対に戦争はイカン」といつも言われています。そのような声を耳にするたびに心が痛みます。

今朝の新聞にも、90歳の方が8月を「戦争月」と言われ、反戦の語り部としてまだまだ頑張ると投稿されていました。人生の最晩年に伝えておきたいこと、言いたいことと捉えて、それらの貴重な言葉に耳を傾けると、

自分も何かしなければ、このままではいけないと強く思うこの頃です。

具体的な行動を起こせない自分が情けない、勇気がないなと思いつつ、戦争には直接関係はないけれど、これなら出来るのではということを見つけました。それは拉致被害者の有本さんのご両親を応援することです。一度、地下鉄でお見かけしただけですが、胸につけておられたブルーリボンが私の脳裏に焼きついていています。行動できない私に「私に付けて来なさい」とブルーリボンがずっと呼びかけてくれています。何が出来るかわからないが、勇気を出して一歩踏み出してみようと思います。



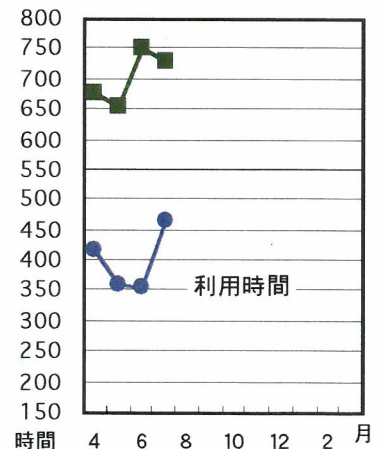
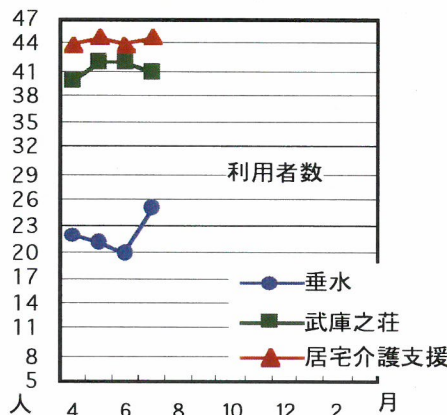
2004年度☆介護保険事業報告

★あ・し・す・と (垂水)

★あしすと武庫之荘 (尼崎)

●現在、2つの事業所を拠点に都市生活組合員が中心となってヘルパー派遣事業を行っています。

●武庫之荘では居宅介護支援事業(ケアプラン)も行っています。



講演会報告



7月22日(木)に西宮市民交流センターで、NPO法人ニュースタートの西嶋彰氏を招いて「引きこもりは病気ではない」という講演会(1時間)問題解決の時間(2時間)を行いました。22名の参加者でしたが、7名の方のお子さんの話を聞くことができました。

日本の人口の1%にあたる100万人が引きこもっている。西嶋氏はこの問題に1998年から取り組まれ約500人の方の社会復帰に手助けされています。

引きこもりは、その状態によって大きく分けて3つの種類に分けられるとのこと。

- 第1種・・・全体(100万人)の10%。社会とのふれあいが6ヶ月以上ない。自宅・自分の部屋に閉じこもる。
- 第2種・・・全体の30%。昼間は自宅・自分の部屋に閉じこもり、夜になるとコンビニ、レンタルショップなどへ行く。
- 第3種・・・全体の60%。継続的に働いたり、学校へ行くことができない。

引きこもりの子供(成人しています)を持つ親は、子供に社会参加してほしいと願っています。毎日家にいる子供を目にするにつけ、悩みは深まるばかりです。どうすれば解決の糸口が見つかるかを探しています。解決の方法の一つとして、今回の講演会を企画しました。

自分の子供が引きこもりだということを、みんなの前で話すことは、恥をさらすような気持ちになるかもしれませんが、決してそうではありません。この複雑な社会の中では、いつでも誰でも引きこもりになる可能性があるからです。

講演会の中では時間に制限がありましたので、7名の方の話しか聞けませんでした。7名の方が話されたことで、少なくとも今までの状況から次の状況へ一歩踏み出したといえると思います。

一方で引きこもりの子供を抱えている親たちは、病名をつけて病気にしたいという話もありました。わらにもすがりたい気持ちで、病名(病名)にしたい気持ちは理解できますが、曖昧な状態で薬を飲んでいても何の解決にもなりません。薬を常用すると、薬に依存し、薬がないと何もできなくなるので、薬に頼らない生活をすることは重要です。引きこもりは病気にすることでは、解決しません。

全国に100万人もいるといわれている「引きこもり」ですが、同じ悩みを持つ親の会などで、悩み・情報を共有することで、道は開かれると思います。子供が社会に踏み出す、第一歩をみんなで作り出したいと思います。

ニュースタートの目標は①友達づくり②親からの自立③社会参加できる。

目標達成のために、鍋の会を定例開催しています。この講演会の終了後はニュースタートと連絡を取って一日も早く子供たちを社会に復帰させましょう。(前川智佳子)

<お知らせ>

第2回「引きこもりは病気ではない」 11月6日(土)13:30~開催 会場は三宮周辺を予定(講師に相談内容を正確に伝えるために、子供の様子、親の対応、などメモをして置くと短時間で要領よく伝えることができますよ。)9月6日よりFAXまたはTELで受け付けます。

★会員の皆様ご紹介ください。

ケア・マネージャーとヘルパーを紹介ください。

訪問介護事業所あしすとを開所して、3年を迎えています。2カ所のヘルパーステーションの介護時間を合わせると月1,000時間を超えるところまで、大きくなりました。

これは、NPO法人都市生活コミュニティセンター(コミュニティセンター)

を取り巻いてくださっている皆様の支援の結果だと感謝に堪えません。

コミュニティセンターといたしましては、5つの事業所にまで発展させる目標を掲げています。そのためにはヘルパー、ケアマネは必要な人材です。是非皆様の信頼の置ける人をご紹介ください。

お願いいたします。

